

# 放射線量測定結果報告書

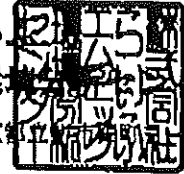
受付番号 Na1111Ra0417-03  
報告日 平成 23 年 11 月 05 日

北東製粉株式会社

御中

株式会社らい  
エムピック環境分析センター

〒190-0022 東京都立川市 11-21



受付年月日 平成 23 年 11 月 04 日

検体の名称 H23 年度玄ソバ (でわかおり) 町  
検査種別: 玄ソバ 産地 (製造地): 山形県高島

検査日 平成 23 年 11 月 04 日

御依頼のありました検体について、試験検査を行った結果を下記の通り御報告いたします。

## 検査方法

平成 14 年 3 月 厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課 発行「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」NaI (TI) シンチレーションサーベイメータによるスクリーニング放射線量測定  
平成 23 年 7 月 厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課 発行「牛肉中の放射性セシウムスクリーニング法」により実施 (牛肉検体を対象)  
換算係数: 社団法人日本アイソトープ協会「緊急時における食品中の放射性セシウム測定に用いる NaI (TI) シンチレーションサーベイメータの機器校正」から引用

## 検査結果

項目名	結果
放射線量	<107.0 CPS
	<0.06 $\mu$ SV/h
セシウム137及び134	<50 Bq/kg

特記事項

CPS : count per second (カウント パー セカンド) 粒子や放射線などの計数の単位  
 $\mu$  :  $\mu$  (マイクロ) 1000000分の一  
SV : Sievert (シーベルト) 生体への被曝の大きさの単位  
検出限界 : 下記を検出限界とした。  
( $\mu$ SV/h : < 0.06 CPS : < 107.0 Bq/kg : < 50 )  
換算係数 : 46.2 (Bq/kg/ops) (セシウム137・134)

検査責任者 萩原 直樹

平成23年10月14日  
山形県広域支援対策本部

県産「そば」の放射性物質調査結果について

このことについて、県内産の「そば」を検査したところ、結果は以下のとおりであり、安全であることを確認しましたので、お知らせします。

なお、これにより本日、出荷自粛を解除しました。

【検査結果】

NO.	市町村	採取日	品種名	放射性セシウム	放射性セシウム
				134	137
1	山形市	10月7日	でわかおり	不検出	不検出
2	村山市	10月6日	でわかおり	不検出	不検出
3	尾花沢市	10月6日	最上早生	不検出	不検出
4	大石田町	10月6日	来迎寺在来	不検出	不検出
5	新庄市	10月7日	最上早生	不検出	不検出
6	最上町	10月3日	最上早生	不検出	不検出
7	舟形町	10月5日	最上早生	不検出	不検出
8	大蔵村	10月7日	最上早生	不検出	不検出
9	戸沢村	10月7日	最上早生	不検出	不検出
10	米沢市	10月5日	でわかおり	不検出	不検出
11	鶴岡市	10月5日	でわかおり	不検出	不検出

○「不検出」とは、放射性物質が定量下限値未満であることを示します。

○調査方法は、以下のとおりです。

【暫定規制値】放射性セシウム：500 ベクレル/kg

【分析方法】γ線スペクトロメーター（ゲルマニウム半導体検出器）法

【定量下限値】放射性セシウム134、放射性セシウム137：各20 ベクレル/kg

【検査機関】財団法人日本食品分析センター（東京都）

【問い合わせ先】

農林水産部生産技術課

生産振興主幹 今野 周

TEL.023-630-2453

【報道監】農林水産部次長 若松 正俊

TEL.023-630-2411